



2019年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2019年5月14日

上場会社名 株式会社ソフトクリエイティブホールディングス
 コード番号 3371 URL <http://www.softcreate-holdings.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 林 勝

問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 中桐 雅宏

TEL 03-3486-0606

定時株主総会開催予定日 2019年6月20日

配当支払開始予定日

2019年6月6日

有価証券報告書提出予定日 2019年6月20日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期の連結業績(2018年4月1日～2019年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | |
|----------|--------|------|-------|------|-------|------|-----------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2019年3月期 | 19,358 | 24.1 | 1,887 | 10.6 | 2,010 | 12.1 | 1,164 | 1.7 |
| 2018年3月期 | 15,596 | 13.6 | 1,707 | 10.5 | 1,793 | 10.7 | 1,145 | 13.4 |

(注) 包括利益 2019年3月期 1,527百万円 (7.0%) 2018年3月期 1,427百万円 (27.8%)

| | 1株当たり当期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり 当期純利益 | 自己資本当期純利 益率 | 総資産経常利益率 | 売上高営業利益率 |
|----------|------------|-----------------------|----------------|----------|----------|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 2019年3月期 | 88.08 | 85.11 | 13.0 | 13.5 | 9.7 |
| 2018年3月期 | 85.48 | 82.68 | 13.9 | 13.5 | 10.9 |

(参考) 持分法投資損益 2019年3月期 25百万円 2018年3月期 41百万円

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2019年3月期 | 15,899 | 10,568 | 58.9 | 713.40 |
| 2018年3月期 | 13,785 | 9,178 | 61.9 | 637.52 |

(参考) 自己資本 2019年3月期 9,362百万円 2018年3月期 8,532百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動によるキャッシュ・フロー | 投資活動によるキャッシュ・フロー | 財務活動によるキャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物期末残高 |
|----------|------------------|------------------|------------------|---------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 2019年3月期 | 1,444 | 1,808 | 32 | 5,862 |
| 2018年3月期 | 1,559 | 221 | 828 | 6,177 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額 (合計) | 配当性向 (連結) | 純資産配当 率(連結) |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|---------------|--------------|----------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 2018年3月期 | | 10.00 | | 10.00 | 20.00 | 267 | 23.4 | 3.1 |
| 2019年3月期 | | 10.00 | | 10.00 | 20.00 | 263 | 23.0 | 2.8 |
| 2020年3月期(予想) | | 10.00 | | 10.00 | 20.00 | | 21.9 | |

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | 1株当たり当期 純利益 |
|-----------|--------|------|-------|-----|-------|-----|---------------------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 10,218 | 15.2 | 995 | 2.0 | 1,040 | 7.0 | 607 | 18.9 | 46.25 |
| 通期 | 20,600 | 6.4 | 2,010 | 6.5 | 2,100 | 4.6 | 1,200 | 4.2 | 91.44 |

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|-------------------|----------|--------------|----------|--------------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2019年3月期 | 13,775,139 株 | 2018年3月期 | 13,775,139 株 |
| 期末自己株式数 | 2019年3月期 | 651,361 株 | 2018年3月期 | 400,659 株 |
| 期中平均株式数 | 2019年3月期 | 13,221,750 株 | 2018年3月期 | 13,398,335 株 |

(参考)個別業績の概要

2019年3月期の個別業績(2018年4月1日～2019年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|----------|-------|------|------|------|------|------|-------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2019年3月期 | 1,739 | 12.3 | 437 | 30.8 | 459 | 29.0 | 465 | 25.4 |
| 2018年3月期 | 1,549 | 22.6 | 632 | 20.2 | 647 | 16.4 | 623 | 25.3 |

| | 1株当たり当期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 |
|----------|------------|-------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2019年3月期 | 35.19 | 34.03 |
| 2018年3月期 | 46.53 | 45.09 |

(2) 個別財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------|-------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2019年3月期 | 5,877 | 5,274 | 89.4 | 400.20 |
| 2018年3月期 | 5,828 | 5,496 | 93.8 | 408.93 |

(参考) 自己資本 2019年3月期 5,252百万円 2018年3月期 5,469百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、決算短信(添付資料)4ページ「1.経営成績等の概況 (4)今後の見通し」をご参照ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------|-------|
| 1. 経営成績等の概況 | P. 2 |
| (1) 当期の経営成績の概況 | P. 2 |
| (2) 当期の財政状態の概況 | P. 3 |
| (3) 当期のキャッシュ・フローの概況 | P. 3 |
| (4) 今後の見通し | P. 4 |
| (5) 継続企業の前提に関する重要事象等 | P. 4 |
| 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 | P. 4 |
| 3. 連結財務諸表及び主な注記 | P. 5 |
| (1) 連結貸借対照表 | P. 5 |
| (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 | P. 7 |
| (3) 連結株主資本等変動計算書 | P. 9 |
| (4) 連結キャッシュ・フロー計算書 | P. 11 |
| (5) 連結財務諸表に関する注記事項 | P. 13 |
| (継続企業の前提に関する注記) | P. 13 |
| (会計方針の変更) | P. 13 |
| (表示方法の変更) | P. 13 |
| (セグメント情報等) | P. 13 |
| (1株当たり情報) | P. 15 |
| (重要な後発事象) | P. 15 |
| 4. その他 | P. 15 |
| (1) 役員の異動 | P. 15 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、米中間の貿易摩擦の影響や中国経済の景気減速等による海外経済の不確実性、金融資本市場の変動の影響等の懸念により、先行きは依然として不透明感はあるものの、企業収益や雇用・所得環境の改善が続く中で、各種政策の効果もあり、緩やかな回復基調が続いております。

当社グループが属するIT業界は、EC市場及びインターネット広告市場の拡大を背景としたネット通販サイトの構築需要やインターネット広告需要が拡大しております。また、企業の相次ぐ情報漏えい事件の影響によりセキュリティへのIT投資意欲の高まりやクラウドサービス市場の拡大を背景としたクラウドサービス需要が拡大するなど、企業のIT投資は順調に推移いたしました。

このような状況の中で、当社グループはECサイト構築パッケージ「e c b e i n g」を活用したECソリューション事業の業績拡大に注力したことに加え、セキュリティビジネスや当社独自のサービスである「SCクラウド」の拡大に注力してまいりました。

これらの結果、売上高は193億58百万円（前期比24.1%増）、営業利益は18億87百万円（同10.6%増）、経常利益は20億10百万円（同12.1%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は11億64百万円（同1.7%増）となりました。

当連結会計年度におけるセグメントの業績の概要は、次のとおりであります。

(ECソリューション事業)

ECサイト構築パッケージ「e c b e i n g」の販売、カスタマイズ及びデータセンターでのホスティングサービスの提供に加えて、Webマーケティングサービス等の付加価値サービスを提供し、トータル的なECソリューションを提供しております。

ECソリューション事業は、インターネット広告売上高、ECサイト構築パッケージ「e c b e i n g」の販売、保守及びホスティング売上高が伸長したことにより、売上高は88億50百万円（前期比22.8%増）、セグメント利益（経常利益）は16億17百万円（同1.5%減）となりました。

(システムインテグレーション事業)

当社グループが開発した3つのプロダクト製品（「X-p o i n t」、「A g i l e W o r k s」、「L 2 B l o c k e r」）の販売、ネットワーク構築を提供しております。

システムインテグレーション事業は、ワークフローシステム「A g i l e W o r k s」、不正アクセス端末検知・遮断システム「L 2 B l o c k e r」のプロダクト売上高が伸長しました。また、ネットワーク構築売上高及び当社独自のサービスである「SCクラウド」のクラウドサービス売上高の伸長により、売上高は52億90百万円（前期比30.8%増）、セグメント利益（経常利益）は15億56百万円（同63.8%増）となりました。

(物品販売事業)

法人顧客向けにパソコン及びサーバー等のIT機器の販売、市販パッケージソフトウェアを提供しております。

物品販売事業は、Windows 10リプレース需要が増加したことにより、パソコン等の販売が増加し売上高は52億16百万円（前期比20.0%増）、セグメント利益（経常利益）は43百万円（同50.0%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ3.7%増加し、101億17百万円となりました。これは、主に受取手形及び売掛金が5億18百万円増加したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ43.5%増加し、57億82百万円となりました。これは、主に投資有価証券が11億6百万円、のれんが5億42百万円増加したこと等によるものであります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて15.3%増加し、158億99百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ6.8%増加し、37億58百万円となりました。これは、主に未払法人税等が2億25百万円増加したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ44.5%増加し、15億73百万円となりました。これは、主に繰延税金負債が1億7百万円、役員退職慰労引当金が2億5百万円、退職給付に係る負債が1億71百万円増加したこと等によるものであります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ15.7%増加し、53億31百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ15.1%増加し、105億68百万円となりました。これは、主に利益剰余金が8億22百万円、非支配株主持分が5億59百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比較して3億15百万円減少し、58億62百万円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの増減要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、14億44百万円（前期は15億59百万円の獲得）となりました。これは、主に法人税等の支払が5億66百万円あったものの、税金等調整前当期純利益が20億9百万円あったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、18億8百万円（前期は2億21百万円の使用）となりました。これは、主に有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入が3億9百万円あったものの、投資有価証券の取得による支出が8億87百万円、有形・無形固定資産の取得による支出が3億99百万円、連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出が6億5百万円あったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、32百万円（前期は8億28百万円の使用）となりました。これは、連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の売却による収入が1億円、非支配株主からの払込による収入が6億72百万円あったものの、自己株式の取得による支出が5億48百万円、配当金の支払が2億65百万円あったこと等によるものであります。

(キャッシュ・フロー指標の推移)

| | 2018年3月期 (連結) | 2019年3月期 (連結) |
|---------------------|------------------|------------------|
| 自己資本比率(%) | 61.8 | 58.9 |
| 時価ベースの自己資本比率(%) | 140.8 | 137.6 |
| キャッシュ・フロー対有利子負債率(%) | — | — |
| インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍) | — | — |

(注) 1 各指標は、以下の計算式により算出しております。

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

2 株式の時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

3 有利子負債がないため、キャッシュ・フロー対有利子負債率及びインタレスト・カバレッジ・レシオは記載しておりません。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、ECソリューション事業において、EC市場及びインターネット広告市場の拡大を背景としたネット通販サイトの構築需要やインターネット広告需要が拡大することを想定しております。そのほか、システムインテグレーション事業において、企業の相次ぐ情報漏えい事件の影響によるセキュリティへのIT投資意欲の高まりや、クラウドサービス市場の拡大を背景としたクラウドサービス需要の拡大により、全体売上高は増加することを想定しております。

費用面については、製品機能の充実のための費用増や、知名度向上のための広告宣伝費の増加及び新卒社員の積極的な人材採用による採用費の増加等はあるものの、ECソリューション事業売上高及びシステムインテグレーション事業売上高の拡大に伴う利益増が吸収し、利益は増益を想定しております。

次期の連結業績予想につきましては、売上高は206億円（前期比6.4%増）、営業利益は20億10百万円（同6.5%増）、経常利益は21億円（同4.6%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は12億円（同4.2%増）を計画しております。

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達の実必要性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2018年3月31日) | 当連結会計年度 (2019年3月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 5,195,352 | 5,862,028 |
| 受取手形及び売掛金 | 2,686,678 | 3,205,437 |
| 電子記録債権 | 47,657 | 55,158 |
| 有価証券 | 982,483 | 125 |
| 商品 | 117,991 | 252,161 |
| 未成業務支出金 | 121,627 | 221,046 |
| その他 | 605,086 | 523,789 |
| 貸倒引当金 | △1,711 | △2,465 |
| 流動資産合計 | 9,755,165 | 10,117,281 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物 | 212,405 | 218,401 |
| 減価償却累計額 | △68,134 | △88,333 |
| 建物(純額) | 144,270 | 130,067 |
| 工具、器具及び備品 | 443,392 | 501,950 |
| 減価償却累計額 | △293,416 | △357,551 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 149,976 | 144,398 |
| 土地 | 42,355 | 17,306 |
| 有形固定資産合計 | 336,602 | 291,772 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 511,055 | 540,822 |
| のれん | — | 542,858 |
| その他 | 2,500 | 2,500 |
| 無形固定資産合計 | 513,555 | 1,086,180 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 2,416,892 | 3,523,801 |
| 繰延税金資産 | 389,425 | 437,964 |
| その他 | 378,922 | 449,828 |
| 貸倒引当金 | △5,214 | △6,907 |
| 投資その他の資産合計 | 3,180,025 | 4,404,686 |
| 固定資産合計 | 4,030,184 | 5,782,640 |
| 資産合計 | 13,785,349 | 15,899,921 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2018年3月31日) | 当連結会計年度 (2019年3月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 1,488,142 | 1,238,439 |
| 未払法人税等 | 330,702 | 556,273 |
| 賞与引当金 | 307,018 | 356,546 |
| その他 | 1,392,519 | 1,606,773 |
| 流動負債合計 | 3,518,382 | 3,758,032 |
| 固定負債 | | |
| 繰延税金負債 | 66,883 | 174,677 |
| 役員退職慰労引当金 | 228,008 | 433,017 |
| 退職給付に係る負債 | 727,165 | 898,661 |
| 資産除去債務 | 66,653 | 66,864 |
| 固定負債合計 | 1,088,710 | 1,573,220 |
| 負債合計 | 4,607,093 | 5,331,252 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 854,101 | 854,101 |
| 資本剰余金 | 1,218,781 | 1,459,593 |
| 利益剰余金 | 6,945,106 | 7,767,362 |
| 自己株式 | △550,727 | △985,588 |
| 株主資本合計 | 8,467,262 | 9,095,469 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 109,716 | 318,670 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △50,502 | △51,675 |
| その他の包括利益累計額合計 | 59,214 | 266,995 |
| 新株予約権 | 27,510 | 22,113 |
| 非支配株主持分 | 624,269 | 1,184,090 |
| 純資産合計 | 9,178,256 | 10,568,668 |
| 負債純資産合計 | 13,785,349 | 15,899,921 |

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) |
|-----------------|--|--|
| 売上高 | 15,596,817 | 19,358,155 |
| 売上原価 | 10,753,374 | 13,314,649 |
| 売上総利益 | 4,843,442 | 6,043,505 |
| 販売費及び一般管理費 | 3,136,337 | 4,156,151 |
| 営業利益 | 1,707,104 | 1,887,354 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 18,484 | 9,352 |
| 受取配当金 | 27,929 | 41,687 |
| 持分法による投資利益 | 41,980 | 25,972 |
| 為替差益 | 12,412 | 49,010 |
| 有価証券売却益 | — | 35,437 |
| その他 | 32,342 | 26,884 |
| 営業外収益合計 | 133,148 | 188,344 |
| 営業外費用 | | |
| 有価証券売却損 | 36,026 | 3,010 |
| 貸倒損失 | — | 22,800 |
| 損害補填金 | 5,288 | — |
| 上場関連費用 | — | 25,657 |
| その他 | 5,842 | 13,828 |
| 営業外費用合計 | 47,157 | 65,295 |
| 経常利益 | 1,793,095 | 2,010,403 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | 43,533 | 33,000 |
| 固定資産売却益 | 30,941 | 3,640 |
| 新株予約権戻入益 | 210 | — |
| 特別利益合計 | 74,684 | 36,640 |
| 特別損失 | | |
| 投資有価証券売却損 | 37,868 | 8,658 |
| 投資有価証券評価損 | — | 18,485 |
| 固定資産除却損 | 4,366 | 10,225 |
| 特別損失合計 | 42,235 | 37,369 |
| 税金等調整前当期純利益 | 1,825,545 | 2,009,675 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 655,774 | 789,625 |
| 法人税等調整額 | △67,982 | △99,034 |
| 法人税等合計 | 587,792 | 690,591 |
| 当期純利益 | 1,237,752 | 1,319,084 |
| 非支配株主に帰属する当期純利益 | 92,521 | 154,571 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 1,145,231 | 1,164,512 |

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) |
|--------------|--|--|
| 当期純利益 | 1,237,752 | 1,319,084 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 69,038 | 208,954 |
| 退職給付に係る調整額 | 120,619 | △900 |
| その他の包括利益合計 | 189,658 | 208,053 |
| 包括利益 | 1,427,410 | 1,527,137 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る包括利益 | 1,322,347 | 1,372,293 |
| 非支配株主に係る包括利益 | 105,063 | 154,843 |

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位:千円)

| | 株主資本 | | | | |
|-------------------------|---------|-----------|-----------|----------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 854,101 | 1,226,438 | 6,177,462 | △123,320 | 8,134,681 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △269,981 | | △269,981 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | | 1,145,231 | | 1,145,231 |
| 連結子会社の増資による 持分の増減 | | △7,656 | | | △7,656 |
| 連結範囲の変更に伴う 利益剰余金の増加 | | | 4,874 | | 4,874 |
| 自己株式の取得 | | | | △604,065 | △604,065 |
| 自己株式の処分 | | △112,481 | | 176,659 | 64,178 |
| 自己株式処分差損の振替 | | 112,481 | △112,481 | | — |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額(純額) | | | | | |
| 当期変動額合計 | — | △7,656 | 767,643 | △427,406 | 332,580 |
| 当期末残高 | 854,101 | 1,218,781 | 6,945,106 | △550,727 | 8,467,262 |

| | その他の包括利益累計額 | | | 新株予約権 | 非支配株主持分 | 純資産合計 |
|-------------------------|------------------|------------------|-------------------|--------|---------|-----------|
| | その他有価証券 評価差額金 | 退職給付に係る 調整累計額 | その他の包括 利益累計額合計 | | | |
| 当期首残高 | 40,678 | △158,579 | △117,901 | 37,002 | 510,643 | 8,564,425 |
| 当期変動額 | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | | △269,981 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | | | | | 1,145,231 |
| 連結子会社の増資による 持分の増減 | | | | | | △7,656 |
| 連結範囲の変更に伴う 利益剰余金の増加 | | | | | | 4,874 |
| 自己株式の取得 | | | | | | △604,065 |
| 自己株式の処分 | | | | | | 64,178 |
| 自己株式処分差損の振替 | | | | | | — |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額(純額) | 69,038 | 108,077 | 177,116 | △9,492 | 113,626 | 281,250 |
| 当期変動額合計 | 69,038 | 108,077 | 177,116 | △9,492 | 113,626 | 613,830 |
| 当期末残高 | 109,716 | △50,502 | 59,214 | 27,510 | 624,269 | 9,178,256 |

当連結会計年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

（単位：千円）

| | 株主資本 | | | | |
|---------------------|---------|-----------|-----------|----------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 854,101 | 1,218,781 | 6,945,106 | △550,727 | 8,467,262 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △266,394 | | △266,394 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | 1,164,512 | | 1,164,512 |
| 連結子会社株式の売却による持分の増減 | | 54,517 | | | 54,517 |
| 連結子会社の増資による持分の増減 | | 186,294 | | | 186,294 |
| 自己株式の取得 | | | | △548,038 | △548,038 |
| 自己株式の処分 | | △75,861 | | 113,177 | 37,316 |
| 自己株式処分差損の振替 | | 75,861 | △75,861 | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | | | | | |
| 当期変動額合計 | | 240,811 | 822,256 | △434,861 | 628,207 |
| 当期末残高 | 854,101 | 1,459,593 | 7,767,362 | △985,588 | 9,095,469 |

| | その他の包括利益累計額 | | | 新株予約権 | 非支配株主持分 | 純資産合計 |
|---------------------|--------------|--------------|---------------|--------|-----------|------------|
| | その他有価証券評価差額金 | 退職給付に係る調整累計額 | その他の包括利益累計額合計 | | | |
| 当期首残高 | 109,716 | △50,502 | 59,214 | 27,510 | 624,269 | 9,178,256 |
| 当期変動額 | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | | △266,394 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | | | | 1,164,512 |
| 連結子会社株式の売却による持分の増減 | | | | | | 54,517 |
| 連結子会社の増資による持分の増減 | | | | | | 186,294 |
| 自己株式の取得 | | | | | | △548,038 |
| 自己株式の処分 | | | | | | 37,316 |
| 自己株式処分差損の振替 | | | | | | — |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | 208,954 | △1,172 | 207,781 | △5,397 | 559,820 | 762,205 |
| 当期変動額合計 | 208,954 | △1,172 | 207,781 | △5,397 | 559,820 | 1,390,412 |
| 当期末残高 | 318,670 | △51,675 | 266,995 | 22,113 | 1,184,090 | 10,568,668 |

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) |
|-------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前当期純利益 | 1,825,545 | 2,009,675 |
| 減価償却費 | 344,374 | 374,528 |
| のれん償却額 | — | 180,952 |
| 貸倒損失 | — | 22,800 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | △71 | 1,467 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | 20,961 | 49,528 |
| 工事損失引当金の増減額 (△は減少) | 3,904 | 3,345 |
| 退職給付に係る負債の増減額 (△は減少) | 156,759 | 170,198 |
| 役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少) | 35,868 | 205,008 |
| 受取利息及び受取配当金 | △46,413 | △51,040 |
| 自己株式取得費用 | 2,274 | 2,093 |
| 固定資産売却損益 (△は益) | △30,941 | △3,640 |
| 固定資産除却損 | 4,366 | 10,225 |
| 投資有価証券売却損益 (△は益) | 30,361 | △56,768 |
| 投資有価証券評価損益 (△は益) | — | 18,485 |
| 為替差損益 (△は益) | △12,794 | △49,114 |
| 持分法による投資損益 (△は益) | △41,980 | △25,972 |
| 新株予約権戻入益 | △210 | — |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | △285,597 | △426,515 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | △5,728 | △195,302 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | 219,073 | △318,691 |
| 未払金の増減額 (△は減少) | 155,132 | 43,229 |
| 破産更生債権等の増減額 (△は増加) | — | △1,693 |
| その他 | △8,914 | △5,849 |
| 小計 | 2,365,971 | 1,956,950 |
| 利息及び配当金の受取額 | 50,886 | 54,341 |
| 法人税等の支払額 | △857,787 | △566,604 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 1,559,070 | 1,444,687 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) |
|----------------------------|--|--|
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △74,163 | △77,489 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 65,900 | 28,690 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △310,016 | △322,127 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △1,009,727 | △887,694 |
| 有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入 | 1,350,556 | 309,059 |
| 連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出 | — | △605,652 |
| 関係会社株式の取得による支出 | △100,402 | △184,600 |
| 貸付けによる支出 | △140,975 | △177,905 |
| 貸付金の回収による収入 | 3,295 | 162,822 |
| 敷金及び保証金の差入による支出 | △5,831 | △54,072 |
| その他 | 105 | — |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △221,259 | △1,808,969 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| ストックオプションの行使による収入 | 82,784 | 38,051 |
| 自己株式の取得による支出 | △604,065 | △548,038 |
| 連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の売却による収入 | — | 100,859 |
| 非支配株主からの払込みによる収入 | — | 672,396 |
| 配当金の支払額 | △268,084 | △265,355 |
| 非支配株主への配当金の支払額 | △39,133 | △30,855 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △828,499 | △32,942 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △23,232 | 81,541 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 486,079 | △315,682 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 5,673,686 | 6,177,836 |
| 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額 | 18,071 | — |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 6,177,836 | 5,862,154 |

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(『税効果会計に係る会計基準』の一部改正)の適用に伴う変更)

『税効果会計に係る会計基準』の一部改正(企業会計基準第28号 2018年2月16日)を当連結会計年度の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

1 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、子会社に製品・サービス別の事業部門を設置し、各事業部門は、取り扱う製品・サービスについて包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、事業部門を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「ECソリューション事業」、「システムインテグレーション事業」及び「物品販売事業」の3つを報告セグメントとしております。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

「ECソリューション事業」は、ECサイト構築パッケージ「e c b e i n g」のパッケージソフトの販売、カスタマイズ及びデータセンターでのホスティングサービスの提供に加えて、SEO対策及びプロモーション等の付加価値サービスを提供し、トータル的なECソリューションを提供しております。

「システムインテグレーション事業」は、当社グループが開発した3つのソフトウェアプロダクト(X-p o i n t、A g i l e W o r k s、L 2 B l o c k e r)の販売、ネットワーク構築を提供しております。

「物品販売事業」は、パソコン及びサーバー等のIT機器の販売、市販パッケージソフトウェアを販売しております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位:千円)

| | ECソリューション事業 | システムインテグレーション事業 | 物品販売事業 | 合計 | 調整額(注)1 | 連結財務諸表計上額(注)2 |
|--------------------|-------------|-----------------|-----------|------------|-----------|---------------|
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客に対する売上高 | 7,205,466 | 4,044,918 | 4,346,433 | 15,596,817 | — | 15,596,817 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 37,307 | 136,860 | 207,937 | 382,105 | △382,105 | — |
| 計 | 7,242,773 | 4,181,778 | 4,554,370 | 15,978,921 | △382,105 | 15,596,817 |
| セグメント利益 | 1,641,701 | 950,047 | 85,956 | 2,677,705 | △884,609 | 1,793,095 |
| セグメント資産 | 2,368,753 | 1,227,709 | 879,384 | 4,475,846 | 9,318,958 | 13,794,804 |
| その他の項目 | | | | | | |
| 減価償却費 | 149,741 | 166,023 | 3,392 | 319,156 | 25,217 | 344,374 |
| のれんの償却額 | — | — | — | — | — | — |
| 有形固定資産及び無形固定資産の増加額 | 207,260 | 162,951 | 652 | 370,863 | 14,887 | 385,752 |

(注)1 セグメント利益の調整額△884,609千円は、セグメント間取引△100,717千円、その他調整額△12,673千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△771,217千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

| | ECソリューション事業 | システムインテグレーション事業 | 物品販売事業 | 合計 | 調整額(注)1 | 連結財務諸表計上額(注)2 |
|--------------------|-------------|-----------------|-----------|------------|------------|---------------|
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客に対する売上高 | 8,850,465 | 5,290,981 | 5,216,708 | 19,358,155 | — | 19,358,155 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 14,461 | 181,062 | 224,678 | 420,202 | △420,202 | — |
| 計 | 8,864,926 | 5,472,044 | 5,441,386 | 19,778,358 | △420,202 | 19,358,156 |
| セグメント利益 | 1,617,833 | 1,556,295 | 43,003 | 3,217,133 | △1,206,729 | 2,010,403 |
| セグメント資産 | 3,359,790 | 1,508,190 | 1,170,975 | 6,038,956 | 9,860,964 | 15,899,921 |
| その他の項目 | | | | | | |
| 減価償却費 | 166,442 | 178,334 | 2,648 | 347,424 | 27,103 | 374,528 |
| のれんの償却額 | 180,952 | — | — | 180,952 | — | 180,952 |
| 有形固定資産及び無形固定資産の増加額 | 911,185 | 156,715 | 2,856 | 1,070,756 | 40,371 | 1,111,128 |

(注)1 セグメント利益の調整額△1,206,729千円は、セグメント間取引△110,699千円、その他調整額△1,340千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,094,689千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「ECソリューション事業」セグメントにおいて、第1四半期連結会計期間より、株式会社エートゥジェイの発行済普通株式の79.3%取得による連結子会社化に伴い、のれんが発生しております。

(1株当たり情報)

| 項目 | 前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) |
|---------------------|--|--|
| 1株当たり純資産額 | 637円52銭 | 713円40銭 |
| 1株当たり当期純利益金額 | 85円48銭 | 88円08銭 |
| 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額 | 82円68銭 | 85円11銭 |

(注) 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

| 項目 | 前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) |
|--|--|--|
| 1株当たり当期純利益金額 | | |
| 親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円) | 1,145,231 | 1,164,512 |
| 普通株主に帰属しない金額(千円) | — | — |
| 普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円) | 1,145,231 | 1,164,512 |
| 普通株式の期中平均株式数(株) | 13,398,335 | 13,221,750 |
| 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額 | | |
| 親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円) | △2,075 | △834 |
| (うち連結子会社の潜在株式による調整額) | (△2,075) | (△834) |
| 普通株式増加数(株) | 427,145 | 451,069 |
| (うち新株予約権(株)) | (427,145) | (451,069) |
| 希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含まれなかった潜在株式の概要 | — | — |

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 役員の変動

① 新任監査役候補

監査役 太田 晴彦

② 退任予定監査役

監査役 石原 栄一